

交流、まちづくりで連携

県立大と美咲町 包括協定結ぶ



協定書に署名する沖理事長
(左)と青野町長

が町に出かけ、少子高齢化や人口減少について学ぶ拠点としたい」

くり力を貸してほしい」と述べた。

同大の学生は2022年度から同町大井和地区で高齢者との交流や情報発信を手がけており、今回の締結が実現した。同大と県内自治体との同様の協定は岡山、総社市などに続き7例目。

(寺尾彰啓)

総社

県立大 町に出向いて高齢者(総社市窪との交流や祭りの支援を行うほか、大学構内での町の特産品販売などを計画している)

町は13日、包括連携協定の促進▽知的・物的資源の相互活用▽産業振興、まちづくりの事業

などに取り組む。具体的には、学生が

沖陽子理事長は「学生と持続可能なまちづくり、協定書を交わした同大で締結式がある」

青野高陽町長は「研究のフィールドとして使

治体との同様の協定は

っていただき、農村再生

岡山、総社市などに続

き7例目。

(寺尾彰啓)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。